

令和元年度 高音研実技研究会 実施要項

- 1 名 称 令和元年度 高音研実技研究会
2 主 催 北海道高等学校音楽教育研究会
3 主 管 釧路地区高等学校音楽教育研究会
4 主 題 「高校音楽の和楽器指導における実技研修」
5 期 日 令和元年11月9日(土)
6 会 場 北海道釧路明輝高等学校
住所：〒085-0057 釧路市愛国西1丁目38番地7号
電話：0154-36-5001 FAX：0154-36-5002
7 講 師 國澤 秀一 氏

【國澤 秀一(くにさわ・しゅういち)氏 プロフィール】

1955年、釧路市生まれ。三谷キワ氏に手ほどきを受け、生田流箏曲宮城宗家 宮城喜代子師(日本芸術院会員・人間国宝)並びに宮城数江師に入門する。

1980年、東京藝術大学生田流別科箏曲修了。宮城宗家全国教師試験第1位合格。同年、釧路にて「箏一音会」を創立。

現在：箏一音会主宰・北海道教育大学釧路校非常勤講師・北海道釧路明輝高等学校非常勤講師・生田流箏曲宮城宗家直門大師範・北海道三曲連盟副理事長・釧路三曲協会会長・日本三曲協会会員・生田流協会会員・釧路道新文化センター講師・くしろこども未来塾講師など、釧路を拠点に演奏・作曲・教授と幅広く活動している。

8 参 加 費 高音研会員は1,000円、非会員は3,000円

9 日 程 13:00~13:15 受付
13:20~13:30 開会式
13:30~14:45 研究1 箏の基本的な奏法・技法について
15:00~16:15 研究2 「六段の調」の奏法について
16:20~16:30 閉会式

- 1.0 連絡事項 (1) 持ち物は、以下の通りです。
・筆記用具
・生田流箏爪(持っている方) ※ない方には貸し出しします
(2) テキスト・楽譜は会場でお渡しします。
(3) 箏は会場で準備しますが、ご自分の楽器があれば、ぜひご持参ください。持参される場合は、参加申込書の⑤に丸をつけてください。
(4) 別紙の参加申込書に書いていただくのは、以下の項目です。
① 所属学校名
② 参加者氏名(高音研の会員・非会員どちらかに丸をつけてください)
③ 電話番号
④ FAX番号
⑤ 使用楽器(ご自身の楽器を持参される方は、「自分の楽器を使う」の欄に丸をつけてください。)
⑥ 備考(何かあればご記入ください)
(5) 今回は午後からの研修会のため、昼食については特にこちらから斡旋はしません。
(6) 前日・当日に宿泊される方は、釧路市内のビジネスホテルを利用されると良いかと思います。(予約は各自でお願いします)
(7) 定員は20名です。定員に達した場合は、誠に勝手ながら締切とし、改めて連絡をさせていただきます。なお、ご自身の楽器を持参される方は定員を超えていても受付いたします。
- 11 申込締切 令和元年10月15日(火)までに、別紙FAX用紙にて申し込んでください
12 申 込 先 北海道野幌高等学校 大 野 光 宛
TEL 011-382-2477 FAX 011-382-3526
13 そ の 他 ご不明の点がございましたら、釧路東高校 諸橋征爾先生までご連絡ください。
(釧 路 東 高 校 0 1 5 4 - 3 6 - 2 7 5 0 、 Email : moromoro@hokkaido-c.ed.jp)

令和元年度 高音研実技研究会 参加申込書（鑑不要）

令和元年 月 日

北海道野幌高等学校 大野 光 宛

令和元年度 高音研実技研究会（11月9日）に参加します。

①所属学校名	高等学校
②参加者氏名	----- () 高音研会員 () 高音研非会員 いずれかに○を書いてください。
③電話番号	— —
④FAX番号	— —
⑤使用楽器	自分の楽器を使う方は、右のカッコ内に○を書いてください。 ()
⑥備考 (何かあればご記入 ください)	
申 込 先 北海道野幌高等学校 大 野 光 〒069—0805 北海道江別市元野幌740番地 F a x 011—382—3526	
申 込 締 切 令和元年10月15日（火）までにお申し込みください	